

北宮山治房

きくたけ
はらふぢ

史論家。

天保四年一月一日大和國生れ、大正十年五

月一日歿（二八三—一九二）。通稱武夫。變名平岡鳩平、平岡鳩齋。奈良

法隆寺寺侍。伴林光平等と交はり、天誅組、天狗黨に加はるなど國事

に奔走。維新後諸官を歴任し、大隈重信の憲政進黨結成に參加。明

治二十四年大阪控訴院院長、二十九年男爵。南朝正統論者。

著書 中七蹟解七言（大正四年盛宣懷政、無刊記）等。